

農薬について知ろう

その3



お米や野菜、くだものを病害虫などから守るために使う農薬も、使い方をまちがえれば人の健康を害したり、そのほかの生物が死んでしまったりするなど悪い影響が出ることもあります。どのように使えばよいのでしょうか。

農薬は好きなだけ使っているの？



農薬は製品ごとに、使ってもよい作物や使う時期、水でうすめる倍率、回数などルールが細かく決まっているから、それらをしっかり守らなければならないよ。
ルールを守って使えば、人やいろいろな生き物の安全が守られることを確認しているんだよ。



人や生き物の安全を守るために

食品安全委員会は、「食べる人」への影響を調べているよ。

食べる私たちだけでなく、使う人や生き物への影響も調べるんだね。



ここが大切！

科学データをもとに「ここまでなら一生涯、毎日食べても大丈夫な量」や「川の水に含まれていても大丈夫な量」を決めます。

これと、使い方のルールを守ったら普通の食事や川の水に農薬がどのくらい含まれることになるのかを比較して、ルールを守って農作物を作れば、人や生き物の安全が守られることを確認しています。農薬を使う人がこのルールを守ることが大切です。

キッズボックス「農薬について知ろう」は計4回のシリーズ（2021年7月、9月、2022年2月、3月）でお届けします。



食品安全委員会ってどんなところ？

調べてみよう

キッズボックス 検索

令和4年（2022年）2月 内閣府食品安全委員会

<http://www.fsc.go.jp/kids-box/>